

第四号の二の二書式（第十七条の十五関係）（A 4）
（表面）

工 事 監 理 報 告 書

工事監理を終了しましたので、建築士法第20条第3項の規定により、その結果を報告します。

令和 年 月 日

() 建築士 () 登録第 号
氏 名

() 建築士事務所 () 登録第 号
名 称

所在地
電話

建築主 殿

建築物の名称 及び所在地	茅ヶ崎市			
工事種別	新築・増築・改築・大規模の修繕・大規模の模様替			
建築確認番号	第 号			
建築確認年月日	令和 年 月 日			
工事期間	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで			
工事期間における 主要な設計変更	変更 年月日	変更された 設計図書の種類	変更の概要	
主要な建築材料、 建築設備等が設 計図書のとおり であることの確 認	確 認 年月日	建築材料、 建築設備等の 名称及び規格	名称及び規格が定め られている設計図書 の種類	確認方法の概要
	YYYY.MM.DD	コンクリート	仕様書 平面図 設備図	配合計画書 出荷証明書 鋼材検査証明書 出荷証明書
	YYYY.MM.DD	鉄筋		目視及び計測
	YYYY.MM.DD	木材、金物		
	YYYY.MM.DD	屋根材		目視及び計測

	YYYY.MM.DD	断熱材		目視及び計測
	YYYY.MM.DD	防水材		目視及び計測
	YYYY.MM.DD	外壁材		目視及び計測
	YYYY.MM.DD	建具		目視及び計測
	YYYY.MM.DD	給排水設備材		目視及び計測
		電気設備材		目視及び計測
		内装材		目視及び計測
		設備機器材		目視及び計測
主要な工事が設計図書のとおり に実行されていることの確認	確 認 年月日	確 認 事 項	確認事項が定めら れている設計図書 の種類	確認方法の概要
		遣り方、地盤面	配置図	目視及び計測
		床付け、地盤状況	平面図	目視及び計測
	YYYY.MM.DD	基礎配筋、アンカーボルト、設備スリーブ	立面図	目視及び計測
		基礎形状	展開図	目視及び計測
	YYYY.MM.DD	建て方、金物	構造伏図	目視及び計測
	YYYY.MM.DD	防腐・防蟻処理	設備図	目視及び計測
	YYYY.MM.DD	屋根葺き、防水、雨仕舞	仕様書	目視及び計測
	YYYY.MM.DD	断熱		目視及び計測
	YYYY.MM.DD	外壁		目視及び計測
		左官		目視及び計測
	YYYY.MM.DD	給排水設備		目視及び計測

(裏面)

工事完了時における確認	確認 年月日	確認事項	確認結果の概要	
	YYYY.MM.DD	敷地・道路・隣地の地盤高、 道路の幅員、建物配置、建物高さ、各部分の形状及び寸法、		
工事施工者に与えた注意	注意 年月日	注意の概要	工事施工者の対応と 建築主に対する報告の概要	
建築設備に係る意見	意見を聴いた 年月日	意見を聴いた者の 住所及び氏名	意見を聴いた者の 勤務先の住所 及び名称	意見を聴いた事項
		住所 氏名 電話	住所 名称 電話	
備考				

〔記入注意〕

- 1 工事監理を共同で行った場合においては、連名で報告してください。
- 2 「工事種別」の欄は、該当するものを○で囲んでください。
- 3 「工事期間における主要な設計変更」の欄の変更の概要については、変更の内容、変更の理由等の概要を記入してください。
- 4 「工事施工者に与えた注意」の欄は、建築士法第18条第4項に規定する注意について記入してください。
- 5 「建築設備に係る意見」の欄は、建築士法第20条第5項に規定する場合に記入してください。
- 6 「備考」の欄は、工事監理に関して特に報告すべき事項等を記入してください。
- 7 ここに記入しきれない場合には、別紙に書いて添えてください。